

科目区分	専門教育科目	科目名	児童家庭福祉		科目コード	50309	担当者	長尾久美子	
対象学生	幼児教育学科1年生		学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択	
							免許・資格要件	保育士資格必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
子どもや家庭を取り巻く状況や児童家庭福祉の法制度を理解し、児童福祉の専門職としての基本的な知識・姿勢を身につける。							定期試験（80%） 受講態度（20%）		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力（尽心）	高度な知性と創造力（創造）	明確な意志と実践力（実践）
1.	子どもと家庭の現状と児童家庭福祉の目的を理解する。						○		
2.	児童福祉の歴史、児童福祉法及び関連法制度を理解する。							○	
3.	児童福祉の専門職としての保育士の役割を理解する。						○		○
4.									
5.									
授業方法									
講義を基本とするが、子どもと家庭を取り巻く状況や施策の動向などをDVD等を使用し、身近な問題として具体的に考えられるようにする。									
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）									
子どもに関する新聞等の情報に関心を持ち、事前に教科書を読んでおく。									
授業計画									
第1回	子どもと家庭の福祉を学ぶ意義								
第2回	児童福祉の課題－現代社会と子どもの生活								
第3回	児童福祉の理念（日本における児童福祉の理念・子どもの権利条約）								
第4回	児童福祉の歴史								
第5回	児童福祉及び関連施策の体系								
第6回	児童福祉法（法の構成・児童福祉施設他）								
第7回	児童福祉の法制度（児童福祉実施機関としくみ）								
第8回	保育（保育所・保育サービス・認定こども園）								
第9回	児童養護問題（社会的養護・要保護児童の動向）								
第10回	児童虐待の状況と対応（児童虐待防止法・虐待防止の取組み）								
第11回	非行問題								
第12回	障害児福祉（障害児福祉サービス・障害者総合支援法）								
第13回	児童福祉の専門職								
第14回	保育士制度の歴史と意義								
第15回	子どもの権利								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
「子どもと家庭の福祉を学ぶ」 松本園子・堀口美智子・森和子著 出版 ななみ書房					子どもを取り巻く状況に目を向けながら、一人一人の子どものしあわせを守ることにについて共に考えましょう。				